

十小よい子のタブレットルール

かつよう

タブレット活用のルールについて

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていけるために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットは便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。タブレットを「安心・安全・快適」に活用していくためには、ふだんからわたしたち一人一人が自覚をもつことが求められます。

府中第十小学校は、以上の考えのもと、「タブレット活用のルール」を定めました。下線のあるものは家庭に持ち帰った際の注意事項です。全校児童でこのルールを守り、より豊かで美りある学びにしていきましょう。

1 目的

- 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わること以外（SNSやゲームなど）に使ってははいけません。

2 使用する場面と注意

- 学校と家庭以外では使用しません。
- なくす、人に貸す、落とす、水にぬらすなどしないように十分に気をつけます。



3 登下校中の注意

- 登下校中は、タブレットをランドセルに入れて運びます。
- 水筒とタブレットと一緒にランドセルには入れません。
- 登下校中はランドセルからタブレットを出しません。

4 校内で使う場合

- 校内でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 休み時間や放課後に使う時も、先生が認めたこと以外に使いません。

5 家庭で使う場合

- 1日の中で使用する時間について家の人とよく話し合います。
- 長時間にならないように休憩しながら使しましょう。
- 寝る前1時間は使いません。（夜9時～朝7時は使いません。）
- 自宅で十分に充電をして学校に持ってきます。（充電アダプターは自宅で保管・管理をお願いします。）

6 保管

- 学校での保管は、各自の机の中にしておきます。
- 家庭で保管するときは、家の人の目の届くところに置いておきます。

7 健康のために

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないように気を付けます。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

8 安全な使用

- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生やおうちの人に知らせます。

9 個人情報

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号や顔写真など）はインターネット上に絶対に上げません。

10 カメラでの撮影

- 学校では、先生が許可した時以外でカメラは使いません。
- 家庭では、おうちの人に相談してから使うようにしてください。
- カメラで誰かを撮影するときは、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

11 データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取りこんだデータ(写真や動画などは)、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

12 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

13 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家庭にいる時に不具合が発生した場合は、翌日に学校まで知らせてください。学校が休みのときは、おうちの人にお願ひして、府中市教育委員会から出されたプリントにあるアドレスに問い合わせをしてもらってください。

13 使用の制限

- これらのきまりが守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。